(様式2)

令和 4 年度

# 【事業所概要(事業所記入)】

【于木川版文(于木川記八/】					
事業所番号 1590101919					
法人名 株式会社ツクイ					
事業所	名	ツクイ新潟新石山グループホーム			
所在均	<del>p</del>	新潟市東区新石山4-7-10			
自己評価化	<b>F成日</b>	令和4年7月8日	評価結果市町村受理日		

## ※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック

基本情報リンク先 https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action\_kouhyou\_detail\_022\_kani=true&JigvosyoCd=1590101919-00&ServiceCd=320&Type=search

#### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名 公益社団法人新潟県介護福祉士会		:			
	所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2			
	訪問調査日	令和4年8月30日	_		

## 自己評価及び外部評価結果

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

2019年9月にグループホームと居宅介護支援事業の併設事業所として開設致しました。ツクイのグループホームとしては市内3か所目となります。また東区内に6か所ツクイのデイサービスがあり、近隣事業所からの協力を得ながら新規事業所として運営してきました。併設の居宅介護支援事業所は介護に関する地域の相談窓口と考えています。住宅地に立地していることで近隣住民の方からは地域交流スペースを活用していただく機会もありましたが、コロナ禍のため自粛が続いております。医療連携は協力医療機関から月2回の訪問診療、訪問看護ステーションから週2回の訪問、他に訪問歯科診療や調剤薬局など多職種間と連携しながら運営をしています。コロナ感染予防のためご家族の面会を制限していますが、受診やお薬もらい、日用品のご用意などご協力を得ています。またお客様のご様子を伝えながら、共に支え合う関係が構築できるように取り組んでいます。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

### ○運営推進会議の取り組みについて

開所三年目を迎える事業所である。運営推進会議はコロナ禍のため書面開催となり、各ユニットの家族全員・地域包括支援センター・市の介護支援相談員・自治会長へ、会議の内容を書面でお知らせしている。家族からの回答については、検討したものを書面報告回答として、会議メンバーへフィードバックし、一つひとつの意見を真摯に受け入れ、事業所のサービス向上に活かしている。運営推進会議の書面開催において意見を聴取することで、オンライン面会の設定や対面での面会など、再開に向けて取り組むことができている。利用者や家族の意見に向き合い気持ちを込めたケアを継続している。

### ○職員を育てる事業所の研修体制

年間の研修計画が策定され、毎月の法定研修と事業所内の研修を実施できるようスケジュール調整されている。法定研修は自宅学習も可能でタブレット等を利用しウエブ研修を行い、レポート提出を通して職員の共通認識を図っている。研修を継続することにより、利用者がより良い安定した生活を送れるよう取り組んでいる。

#### ○利用者一人一人の安心へ繋げる支援

利用者入居契約時に終末期の説明と意向確認が行われており、利用者一人一人の思いや、ペースに合わせ、暖かい雰囲気の中で介護がおこなわれている。医師から終末期と診断が行われたとき、再度の意向確認を行い、希望があれば「重度化した場合の対応に係る指針」に基づき、事業所で出来ることを十分説明し、地域の医療関係者と連携し看取りを行っている。その人らしい生活への支援の日々は、利用者・家族の安心につながっている。